パソコン小話（２５５）

2019/10/19

エクセルのステータスバーで、素早くデーターを確認する

エクセルには、範囲を指定することによって素早くデーターを表示する

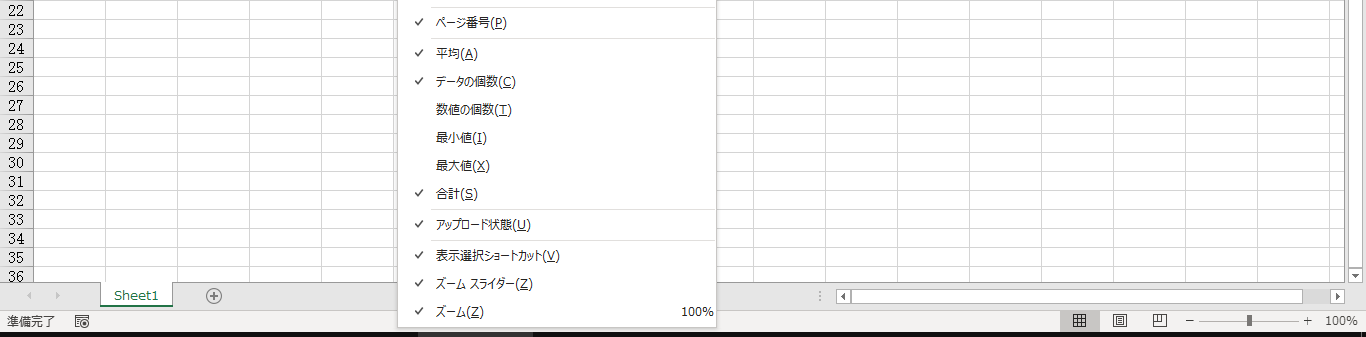
機能があります。

これには、画面下のステータスバーを利用します。

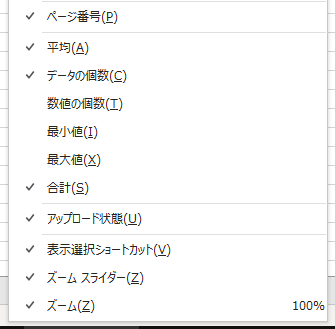
合計や、平均、個数、最大、最小などを表示します。

設定

まず、ステータスバーを右クリック　→　予め、標準設定でチェックが入っていますが、表示したい項目をクリックしてチェックを追加する



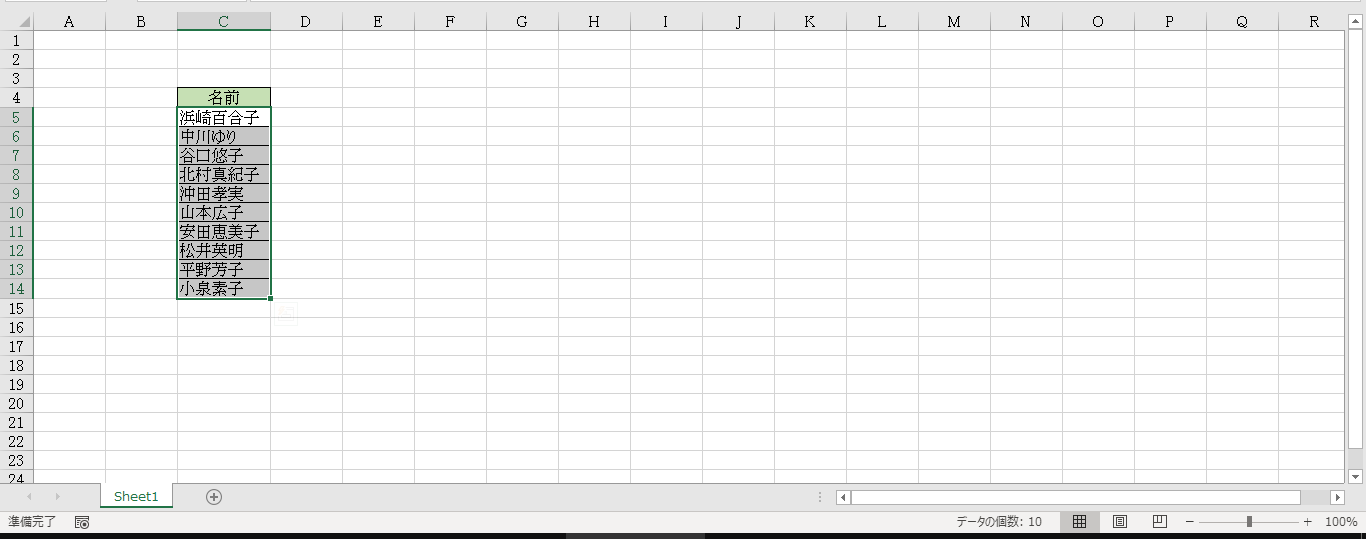
　　　　　　　　　　　　　　拡大



**１．データーの個数を数える（ここの例では、人数）**

　　予め、前ページの設定で「データーの個数」にチェックを入れる

　　数えたい範囲を選択する　→　ステータスバーに人数が表示される。



**拡大**

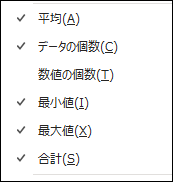
**人数**



**２．合計、****平均、最大、最小を表示させる**

　　予め、前ページの設定で「平均、最小、最大、合計」にチェックを

入れる



　　データー範囲を選択する　→　ステータスバーに「平均、最小、最大、合計」が表示される

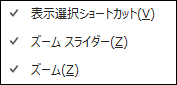


３．基本項目の表示の有無

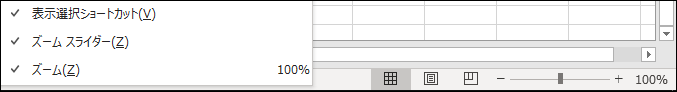
　　以下の項目は、チェックを入れておかないと、エクセルが使いづらい。

　　逆に、ここが表示されていなかったら、ステータスバーを右クリックし

　　て、チェックを確認する事



　　　　　　　　　　　　　　　　　　　画面操作の基本項目



以上ですが、計算式を入れずに、サッと結果だけを見たい時に便利です。

正式な書類には、計算式を入れたり、項目を整えたりしながら完成させます。

以上